



## GS/科学探究合同授業 -4月14日(火) 6限・LHR-

GS/科学探究を受講するにあたり、自身が興味関心を持つ事柄を深く探究することの意義や大切さを再確認する機会とするため、合同授業を開催しました。

【対象】 第1学年生徒 (324名)

【内容】

(1) ドキュメンタリー映画「スギメ」上映

国立科学博物館「3万年前の航海徹底再現プロジェクト」における、台湾ー与那国島間110kmを丸木舟で漕ぎ渡った実験航海の記録映像 (87分)

(2) 講師による講義

映画「スギメ」において、実際に丸木舟を漕いだ鈴木克章氏による、撮影の裏話披露 その他

【講師】 鈴木克章 (すずきかつあき)

- ・静岡県浜松市舞阪町出身、浜名湖パドル (カヤックやカヌー、サップを活用した自然体験型観光コンテンツを提供) 代表。
- ・インドガンジス川源流域の氷河を起点にカヤック旅を敢行するなど、複数の巨大河川を漕ぐ経験を持つ。
- ・1200日間をかけて日本の海岸線を漕ぎ進め、シーカヤック日本一周達成。
- ・国立科学博物館の国際プロジェクト「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」に参加。
- ・古代舟の漕ぎ手として台湾から沖縄までの航海を成功させる。
- ・三重大学自然環境リテラシー学講師、伊豆ユネスコクラブ顧問。

【生徒感想】

私はこの映画を通して人類の考える力、探究心についてもう一度考えさせられました。まず、このプロジェクトを企画した人々は先祖がどのように与那国島まで行くことができたのかという疑問について船の形や素材など先祖の立場になってさまざまなことを考え実行していました。約6年間?も同じような実験を続けることができたのはプロジェクトを立ち上げた人々が探究心を持ち続けたからだと思うので人の興味のあることに対する探究心はすごいものだなどと改めて実感しました。また、船からのリアルな映像を見ることができてよかったです。すこし酔いそうになる場面もありましたがプロジェクトを行ってる人々のリアルなその時の感情や表情を見て聞くことができたので自分がこの立場だったら、、、と様々なことを考えることができてよかったです。台湾から与那国島までたどり着けたときは拍手しそうなくらい感動しました。

古代に使用されていた可能性のある様々な船やその時代に使われていた石器の紹介、そしてなにより実際に行われた過酷な航海の再現に、感銘を受けた。映画では簡単に物事が進んでいるように見えるが、実際はそんなことはなく、人間関係のトラブルなど様々な問題があったというお話も印象に残った。三万年も前の航海で残っている資料も多くなかったと思うが、最終的に再現に成功したのを見て、先人は一体どれほどの時間をかけてこの技術を生み出したのかということが気になり、今後の科学探究の授業が楽しみになった。



## 🌿 理数コース高大連携講座 - 4月21日（火） -

理数コース科学探究の授業で高大連携講座を実施しました。科学探究における高大連携講座は、理数コースの生徒が自分の興味関心を見極め、模索するための授業です。

【講師】 静岡大学 学術院 工学領域 機械工学系列  
工学部 機械工学科 准教授 益子岳史先生

### 【実験講義内容】

電池もないのに同じ動作をずっと繰り返す玩具「水飲み鳥」をよく観察しその動作原理を考える。その後、周囲の条件によって水飲み鳥の動作がどのように変化するかを予想し、実験して確かめる。



### 【生徒感想】

・この講義を受けたことで普段は素通りしてしまうような現象の仕組みを詳しく知ることができ、とても興味深かったです。世の中にはまだまだ知らないことだらけだと再確認しました。

・中学校の時に習ったことの応用編のような講義で、中学生のときにはあまり深く考えることができなかったことについて学ぶことができとても勉強になりました。

自分の持っている知識をさらに膨らませるために、これからの科学探究の授業で頑張っていきたいです。

・静岡大学の先生など普段関わることのできないような人と関わることができてすごく新鮮で学ぶことが多かったです。これを機に、日頃の生活から理学的視点を持って疑問を増やし解決に持っていけるように目を光らせたいです。

今回の実験講義によって、工学や物理学へ理解と関心を深めることができ、また身近な国公立大学に親しみを感じ、進路を考えるきっかけになったようです。

## 🌿 ラウンジ再整備について

本校では生徒の健康増進と学校の魅力と生活環境のさらなる向上を目指し、令和9年度より校内での飲食物提供サービスを、下記の通り全面的に刷新することとしました。

今回の刷新により、生徒たちに「温かい手作りの味」を届けられるようになります。準備期間中はご不便をおかけいたしますが、次世代の聖星高等学校にふさわしい食環境を整えてまいりますので、楽しみにお待ちください。

### 【刷新の概要】

現在の飲食物提供サービスである**コンビニエンスストアの営業は令和8年12月16日（水）で終了**とし、令和9年4月より、売店併設のテイクアウトレストランを開業予定です。

### 【重要なお知らせ】

店舗入れ替え工事に伴い、令和8年12月17日から新規サービス開始までの期間、**校内での飲食物の提供（販売）ができなくなります**。生徒及び保護者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、当該期間中の昼食等の準備につきまして、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 【新規飲食提供サービスの具体】

### (1) 目的

これまでのコンビニの利便性を維持しつつ、「現場調理による温かく質の高い食事」を提供することで、生徒の心身の健康増進を図るとともに、より充実した学校生活の場を創出します。

### (2) サービスの内容

ラウンジ内に厨房を新設し、以下の形態で運営予定です。

## 【テイクアウトレストラン】

現場で調理したての温かい食事や汁なし麺類などをテイクアウト容器で提供します。

## 【併設売店】

焼き立てパンや手作りのお弁当、惣菜などを幅広く販売します。



## 【決済方法】

利便性と安全性に鑑み、**校内専用のキャッシュレス決済を導入予定**です。

学生証に付与されたバーコードを読み取り、月末に集計したデータを登録口座から引き落としします。

**\*スマートフォンアプリでの決済ではありません。**

口座登録は保護者様と収納代行業者との契約となります（詳細は後日案内）。

現金での支払いも併せて可能です。

## 【今後の予定】

提供メニューの内容や店舗の名称（愛称）について、生徒の意見を積極的に取り入れながら決定していく予定です。

営業時間や利用上の詳細ルールにつきましては、開店までに改めてお知らせいたします。

## 1学年教員からのメッセージ

国際教養教育と理数(STEAM)教育、心の教育の推進に向けて、各学年を担当・サポートする教員を、今号より3回にわたって掲載します。

第1回は“**1学年**”の15名です。（ [ ] 内所属教科 担当部活 ）

### **\*1学年主任 清水 あす香 [英語科] 茶華道部**

先日のオリエンテーションでは、324名の出会いの奇跡、自由を守る「心の信号機」、そして自分を客観視する知性という三つの柱をお伝えしました。これらを土台に、一人ひとりが個性を磨き、良縁を結べるよう全力で伴走してまいります。また先日、あるクラスの宗教の授業にお邪魔し「高校時代は付ける時期ではなく、取り込む時期である」という言葉に出会い、深く共感いたしました。高い吸収力と順応性を持つこの時期、多くの経験を心に深く刻み、成長していくお子様の姿を楽しみにしております。

### **\*11HR担任 片谷 陽一 [理科] 軽音楽部**

この4月から長女が念願かなって教員デビューしました。毎朝はりきって家を出ていく姿を見送りながら、自分も昔はそうだったかなと思ったり、思わなかったり。世代交代を強く意識する今日この頃ではありますが、そんな長女の姿に刺激を受けて、あの頃の自分に戻った気持ちで頑張ろうと思っております。皆様、1年間よろしくお祈りいたします。

### **\*12HR担任 内田 碧 [国語科] 剣道部**

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」

これは新約聖書にある一節です。「どんな状況でも神様が共にいて支えてくれる。だから困難な現実にあっても希望を持って祈り、感謝し、人生を豊かにしなさい。」という文章になります。私自身、今年度から初めて担任を受け持つことになり、不安に思う日々を今日まで何度も過ごしました。そんなときはいつもこの一節を思い出し、どんな些細なことでも周りの先生方にアドバイスをいただき、感謝を忘れないようにしています。学業や部活等さまざまなことで困難だと感じるものがこれから多くあるでしょう。その困難を糧に日々アップデートしながら、12HRのみなさんと一緒に豊かな人生を歩んでいきたいと思っております。1年間よろしくお祈りいたします。

### ＊13HR担任 川口 多加 [国語科] 演劇部／生徒会

古来5月といえば「青葉若葉」や「風薫る」など、美しい言葉で表現されてきました。近年の5月は初夏とは名ばかり、「薫る」どころではない暑さなのが寂しい限りです。高浜虚子の句に「春風や鬪志いだきて丘に立つ」があります。正岡子規の遺志をついで俳句雑誌「ホトトギス」を主宰した虚子には、立ち向かうべき壁があったのでしょうか。これは虚子44歳の作だそうですが、高校生にも感じてほしい句だと思い、折りに触れ生徒に紹介しています。国語担当として、美しい日本語を伝えていきたいと考えています。

### ＊14HR担任 須山 紘未 [国語科] 放送部／ダンス部

初回のHRで、1年生は進路を具体的に決定していくための準備期間であり、様々なことに挑戦し、深く学びたいことや、やりたいことを見つけていてもらいたい、というお話をしました。生徒たちが試行錯誤の中で自分自身とじっくり向き合い、納得のいく道を選択できるよう、一人ひとりの挑戦を見守り、サポートしていきたいと思います。1年間よろしく願いいたします。

### ＊15HR担任 山田 亜美 [家庭科] テニス部

15HR担任として、この春より皆さんとご縁をいただきました。新任ではありますが、一人ひとりと向き合い、ともに成長していきたいと考えております。また、家庭科の教員として、受験に必要な力はもちろんのこと、卒業後も役立つ生活力や判断力、そして常識やマナーを大切に伝えてまいります。学校が安心して自分らしく成長できる場となるよう努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

### ＊16HR担任 川口 朋哉 [地歴公民科] 女子サッカー部

古代ギリシアでは哲学が発達しました。それはいわば学問の始まりとも言えます。なぜ、古代ギリシアでは哲学が発達したのでしょうか？それは人々が「暇」だったからです。「暇」な人々は毎日のように広場に集まって「世界は何でできているのか？」と討論を交わします。哲学・学問のスタートは、世界の根源をめぐる考察だったのです。そこから自分の生き方を問う哲学へと変化していきました。

高校生という年代は、社会的に見れば一種の「モラトリアム（猶予期間）」です。先の古代ギリシアになぞらえて言うならば、「暇」な期間です。その中で、勉強に取り組んだり、部活に取り組んだり、友達と遊んだりします。この高校3年間を通じて、好きなものを見つけ、人生の生き方を考えられる自分の哲学を持ってもらえたら幸いです。16HR、歴史総合の授業を、哲学を見つける場にできるように努めていきます。まずは1年間、よろしく願い致します。

### ＊17HR担任 笹川 京香 [英語科] 弓道部／英語部

広島で育った私にとって、「平和」への願いと「祈り」は、日々の生活に深く根付いた大切な灯火です。平和とは、決して特別なことではなく、隣にいる人の小さな変化に気づき、対話を重ねることから始まるのだと信じています。17HRを、誰もが安心して自分の思いを言葉にできる、温かな場所にしたいです。英語というツールを使い、自分とは異なる価値観に出会うことを恐れず、広い世界へと羽ばたく準備を一緒に進めていきましょう。1年間よろしく願いいたします。

### ＊18HR担任 長山 洸太 [理科] バドミントン部

突然ですが、皆さんは「緑黄色社会」というアーティストを知っていますか？彼らの「Landscape」という曲の中に、「僕の盲点は君の焦点だ」という歌詞があります。人はつい「ないものねだり」をして、自分にないものを持つ人に惹かれる生き物です。しかし、この歌詞が教えてくれるように、自分では気づけない長所（盲点）も、他の誰かから見れば輝く魅力（焦点）として映ることがあります。互いの良いところを見つけ合い、認め合えるクラスを一緒に作っていききたいと思っています！1年間、どうぞよろしく願いいたします。

### ＊19HR担任 佐藤 大介 [数学科] バドミントン部／数学同好会

12年ぶりにクラスを受け持つことになり、「生徒たちに高校3年間で一番身につけてほしいものは何だろうか」と改めて考えてみました。私の中に浮かんだのは、「器の大きさ」という答えでした。高校生活でたくさんの知識や技術を学ぶことはもちろん大切です。しかし、それを受け止める自分自身の「器」があってこそ、学びは本当の知恵へと変わっていくのだと思います。「どうしたら自分の器を大きくできるのだろうか？」正解のないこの問いについて、人間性という奥深いテーマと向き合いながら、生徒たちと一緒に考え、悩み、そして共に成長していく日々をしたいと考えています。

### ※学年付 加藤 剛史 [数学科/情報科] 男子バスケットボール部

この春、縁あって浜松聖星高等学校に着任しました。ほんとうに縁というのは不思議なものです。これまで同じ高校で勤めたことはないのに、卒業した大学が同じであった先生。前任校で一緒であった先生をご存知の先生。もっと前に勤めていたときに一緒であった先生をご存知の先生。この学校でも、皆さんとも、さまざまな縁を繋いでいきたいです。

### ※学年付 鈴木 富美子 [英語科] グローバルイシュー研究部

歌舞伎役者の故中村勘三郎さんは「型があるから型破り、型がなければ形無し」という言葉を大切にされました。基礎という「型」を徹底的に磨いた者だけが、そこを超えて自由な変革を起こすことができる。芯のない奔放さは、自分を見失った「カオナシ」のような「形無し」に過ぎないからです。数値という目に見える結果だけに一喜一憂せず、まずは自分だけの「根っこ」をじっくりと育ててください。その先に、あなただけの鮮やかな「型破り」な未来が切り拓かれることを信じて、バックアップしていきます。

### ※学年付 土屋 敦 [体育科] 陸上競技部

牛や馬は1頭、鳥は1羽、魚は1尾と数える。これはなぜか？動物の数え方は「死んだ後に何が残るか」で決まる。じゃあ、ここで一つ聞きたい我々人間はどうだ？「1名」そう名前だ、我々人間は死んでも名前が残る。大事な名前に恥じない生き方ができているか。1回きりの人生、後悔せぬよう意識すべきことは、「能力」ではなく「生き方」。「知識」ではなく「行動」。読むべきものは「空気」でも「本」でもない「自分の心」だ。明日人生が終わると思って生きよう。永遠に生きるとして学ぼう。

### ※学年付 鈴木 瑤介 [数学科] 数学同好会

今年度から進路部長になりました。進路に関するさまざまな情報を発信していけたらと考えております。進路を実現する上でもっとも大切なのは高校生活を充実させ、さまざまな「なぜ？」をそのままにしないことです。生活を送るうえで気になるさまざまな「なぜ？」を掘り下げていき探究していく習慣を身に付けましょう。

### ※学年付 美和 裕子 [地歴公民科]

「おはよう」というわずか一秒の言葉には、相手を大切に想う心が宿っています。かつて徳川家康は、多忙な中でも欠かさず筆を執り、挨拶や近況報告を続けたといひます。挨拶こそが味方を増やす「最強の武器」だと知っていたからです。漢字の「挨」には心を開く、「拶」には相手に迫るという意味があります。照れくささを感じることもあるかもしれませんが、「自ら心を開いて歩み寄る」習慣は、勉強や部活動と同じくらい大切な一生の宝物になります。私自身も挨拶の力を信じ、皆様との信頼の輪を広げていきたいと考えています。ぜひご家庭でも、朝の小さな一言を大切にしてみてください。

## 5月の行事予定

1	金	遠足	17	日	2・3年南山高大連携講座
2	土		18	月	教育実習開始(~6月6日) 7限、課外あり
3	日	【憲法記念日】	19	火	1年理数コース：高大連携講座(6限・LHR) 1年進学・特進コース： 浜松商工会議所講座(LHR)
4	月	【みどりの日】	20	水	学年集会・1年夏服受け渡し
5	火	【こどもの日】	21	木	7限、課外あり
6	水	【振替休日】	22	金	面談週間45分授業
7	木	7限、課外あり	23	土	

8	金	内科検診・委員会	24	日	同窓会総会
9	土	3年第1回全統記述模試(特進・理数)	25	月	面談週間45分授業、7限あり
10	日		26	火	マリア祭(LHR)
11	月	7限あり	27	水	委員会(6月分)
12	火		28	木	眼科検診 面談週間45分授業、7限あり
13	水	中間試験	29	金	3年ベネッセ共通テスト模試(進学・特進・理数 対象 1~6限) 面談週間45分授業
14	木	中間試験・PTA総会	30	土	サタプロ②
15	金	中間試験・内科検診(未受診者)	31	日	第1回英検1次
16	土	サタプロ① 2・3年南山高大連携講座			

## 6月の行事予定

1	月	面談週間45分授業、7限あり	17	水	看護医療系講演会(希望者・放課後)
2	火	面談週間45分授業	18	木	7限、課外あり
3	水	45分授業	19	金	
4	木	ベリタスプラザ準備 授業なし	20	土	
5	金	ベリタスプラザ校内発表 授業なし	21	日	3年南山大学高大連携講座
6	土	ベリタスプラザ一般公開	22	月	7限、課外あり
7	日		23	火	薬学講座(LHR)
8	月	<b>ベリタス代休</b>	24	水	学年集会
9	火	1年理数コース高大連携講座(6限・LHR) 浜松医科大学高大連携講座(希望者対象・放課後)	25	木	7限、課外あり
10	水	全校集会	26	金	授業参観・45分授業 校内英語スピーチコンテスト
11	木	耳鼻科検診 7限、課外あり	27	土	【1・2年全員】進研模試 【3年理数特進+希望者】進研模試
12	金	第1回漢字検定	28	日	3年南山大学高大連携講座
13	土	サタプロ③	29	月	7限、課外あり
14	日	2、3年南山大学高大連携講座	30	火	1年理数コース高大連携講座(6限・LHR)
15	月	7限、課外あり			
16	火	1年思春期セミナー(LHR)			



公式Instagramも随時更新  
しております。  
ぜひご覧ください！

